

NPO 法人 動物実験の廃止を求める会 御中

化粧品の安全性確保における動物実験に関するご質問について

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

表題の内容に関しまして、弊社の考えを下記にお伝えさせていただきます。

化粧品は、人体に直接使用するものであることから、我々はお客様に提供する商品の安全性を最優先に考え、安心してお使いいただける商品をご提供させていただいております。

現在、化粧品の研究開発にあたっては、すでに安全性の確認された原料の使用、これまでに蓄積してきた安全性データ、代替法等を活かして製品の安全性確認を行っており、化粧品に対する動物試験は実施しておりません。

もちろん、動物試験の代替はグローバルな要請であり、当社は以前より、代替法の研究開発への独自の取り組みを進めてきており、その成果に対して高い評価*も受けております。さらには日本動物実験代替法学会の活動等にも積極的に参画するなど、産官学における代替試験法の検証及び普及等にも積極的に活動してきております。また、動物実験廃止に向けて、代替法の積極的な導入、活用を進めており、2012年4月より、自社での動物実験は行っておりません。

しかし現状では、国際社会認識として、全ての動物試験法に対して代替試験法が確立された段階にはいまだ至っていないのが実情です。また、各国の行政当局から要請される場合もあり、お客様に対する安全性確保のためには、ごく限られた成分のために最小限の動物試験による安全性評価が必要となっています。なお、この場合であっても3Rs（非動物試験への代替、数の削減、苦痛の低減）および学術会議、厚生労働省の動物実験指針の考え方を十分尊重し、遵守した対応を行っております。

このような状況の下で、動物愛護の観点からも、全ての動物試験を廃止することができる日が一日も早く来ることを当社としても強く望んでおり、今後も動物試験の廃止に向け、積極的に取り組んでまいり所存です。

今後とも、安全で安心してお使いいただけ、またより高いご満足をいただける化粧品をお客さまにお届けできるよう努力してまいります。

* : http://www.kose.co.jp/jp/ja/ir/common_ir/pdf/news/20121219.pdf

平成25年4月4日
株式会社コーセー 広報室
tel 03-3273-1511 (代)